



**KANOMAX**  
The Ultimate Measurements

エアロゾルは長時間 空気中を浮遊します。

# N95マスクによる感染防止対策には、マスクのフィットテストが重要です。

## 抗菌抗ウイルスコーティング



マスクの装着具合を  
確認しやすい鏡付

マスクフィットテスター  
AccuFIT 9000® PRO  
3000-JW1



## 「マスクが密着しているか」確認する計測器です。

CDC<sup>(※1)</sup>によるガイドラインで「感染性結核の患者が 隔離されている病室に入る際にはN95マスクなどの呼吸用保護具の着用が必要である」と記載されています。

感染管理区域へ立ち入る場合は、**フィットテストで合格したマスク**(ご自身の顔にフィットしたメーカー、型式、サイズ)を装着し、**フィットチェックで漏れを確認**することが重要です。

## フィットテスト (1年に1回)

フィットテストは、JISやISO、OSHA<sup>(※2)</sup>で定められた手順や動作に従って、マスク内外の粒子数を測定し、マスクが顔の形状にフィットするかどうかを定量的に評価する方法です。測定にはマスクに穴を開けてチューブを接続する必要があります。



## フィットチェック (デイリーチェック)

フィットチェックは、マスクに穴をあけず、平たい形状のフィットチェックプロブを頬とマスクの間に差し込み、簡易的にマスク内外の粒子数を測定します。マスクが適切に装着できているかを確認する方法です。あくまで目安となりますが、マスクに穴をあけずに評価できます。





## 1.精度の高い計測

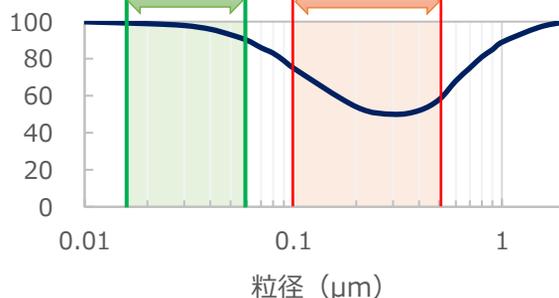
### ウイルスより小さい粒子も検出

粒子N95等のマスク面体は、 $0.3\mu\text{m}$ 付近が最も透過しやすい粒径となっています。当製品は **$0.015\mu\text{m}$** から計測可能なので、フィットそのものの評価を非常に高い精度で実現しています。

フィルタの粒子捕集効率(%)

N95モードの評価に使用している粒径

面体透過しやすい粒径



## 2.スピーディーな計測

### 短縮法にも対応 ※1

※3  
JISで規定されている定量的フィットテストの**短縮手順**に対応しています。テスト時間を1/3以下に短縮しました。標準法もご利用いただけます。

標準法 9分20秒

短縮法 2分29秒



### 簡易確認 最短24秒 ※2

現場に出る前に、実際に使用するマスクで密着度合を簡易的に確認できます。静電気対策されたフィットチェックプローブをマスクと頬の間に挿入し、**最短24秒**の早さでスピーディーに確認できます。



※1 1年に1回のフィットテスト時  
※2 デイリーのフィットチェック時  
※3 JIS T8150:2021

## 3.操作しやすい

### PC不要で測定可能

パソコンを使用せず、**本体のみ**でフィットテストを進められます。フルカラータッチパネル液晶を搭載し、本体に収納しているタッチペンでタップして操作を進めます。本体のUSBポートに接続すればマウスやキーボード操作も可能です。

### 音声ガイド対応

パソコンソフトウェア使用時は、フィットテストの動作開始と残り10秒時点を**日本語音声**でお知らせします。初めての使用でも迷うことなくテストを進めることができます。日本製ならではのユーザーフレンドリーな機能です。

残り10秒です



**KANOMAX**  
日本カノマックス株式会社

環境計測事業部  
〒565-0805  
大阪府吹田市清水2番1号

- 東京営業所 TEL. (03) 5733-6023
- 名古屋営業所 TEL. (052) 953-5660
- 大阪営業所 TEL. (06) 6877-0447



0120-009-750